

平成30年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名：資源循環推進課
 担当名：資源循環工場担当
 内線：3104

(単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
B33	公共関与による資源循環モデル事業費			一般会計	総務費	環境費	廃棄物対策費	公共関与による資源循環モデル事業費	
事業期間	平成13年度～平成41年度	根拠法令	廃棄物の処理及び清掃に関する法律			宣言項目			
					分野施策	051144 資源の有効利用と廃棄物の適正処理の推進			
1 事業概要			5 事業説明						
PFI方式等により先端技術産業を誘導・集積し、民間の有する技術力・経済力と公等の有する計画性・信頼性を生かした「彩の国資源循環工場」の監理・運営を行う。 (1) PFI推進費 △1,031千円 資源循環工場空き区画管理費負担金相当額の減 (2) モデル事業推進費 △ 19千円 経費節減(留保分)			(1) 事業内容 ア PFI推進費 192,679千円→191,648千円 PFI事業契約に基づく委託料。 PFI事業者(オリックス資源循環(株))との契約に基づき彩の国資源循環工場(1期)の敷地整備及び公園等の警備等に係る費用を契約期間の25年間(平成17～41年度)で償還するための経費(サーマルリサイクル施設部分除く)及び管理費負担金相当額 イ モデル事業推進費 398千円→379千円 彩の国資源循環工場(1期・2期)のPR資料の作成や、業務運営に係る法務アドバイザー(弁護士)への相談に係る経費 (2) 事業計画 PFI事業契約に基づく委託料は平成17年度から平成41年度までの25年間まで支払う。 (3) 事業効果 PFI事業の導入により民間活力を活かした資源循環のモデル事業を継続的に実施できる。 (4) 補正予算の概要 ア PFI委託料(空き区画管理費負担金相当額)立地事業者決定による減 △1,031千円 イ 経費節減(留保分) △19千円						
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)									
3 地方財政措置の状況 PFI事業に係る措置として普通交付税に算入 (平成17年度から20年間)									
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×1.1人=10,450千円									
予算額		財源内訳						一般財源	補正後の 予算額
決定額	△1,050	財産収入	△3,132					2,082	192,027
現計額	193,077		202,732					△9,655	